

BM1000G
型式名 BM1000G

基礎・土木工事専用ベースマシン

クローラクレーン

最大定格総荷重 100t×3.8m

▶主要諸元	1
▶フロントアタッチメント装備品	1
▶フック巻上限界	1
▶全体図	2
▶ブーム構成	3
▶作動範囲図	4
▶定格総荷重	5
▶主ブーム定格総荷重表	5
▶補助シーブ定格総荷重表 (100tフック付き)	6
▶補助シーブ定格総荷重表 (50tフック付き)	6
▶補助シーブ定格総荷重表 (35tフック付き)	7
▶補助シーブ定格総荷重表 (主フックなし)	7
▶主ブーム定格総荷重表 (26.8tカウンタウエイト/カーボディウエイトなし) (オプション)	8
▶補助シーブ定格総荷重表 (26.8tカウンタウエイト/カーボディウエイトなし、100tフック付き) (オプション)	8
▶補助シーブ定格総荷重表 (26.8tカウンタウエイト/カーボディウエイトなし、50tフック付き) (オプション)	9
▶補助シーブ定格総荷重表 (26.8tカウンタウエイト/カーボディウエイトなし、35tフック付き) (オプション)	9
▶補助シーブ定格総荷重表 (26.8tカウンタウエイト/カーボディウエイトなし、主フックなし) (オプション)	10
▶つり荷走行時主ブーム定格総荷重表	10
▶つり荷走行時補助シーブ定格総荷重表 (100tフック付き)	11
▶つり荷走行時補助シーブ定格総荷重表 (50tフック付き)	11
▶つり荷走行時補助シーブ定格総荷重表 (35tフック付き)	12
▶つり荷走行時補助シーブ定格総荷重表 (主フックなし)	12
▶つり荷走行時補助シーブ付主ブーム定格総荷重表	13
▶サードドラム (オプション)	14
▶クラムセル (オプション)	15
台船搭載 (オプション)	
▶クレーン	16
▶クラムセル	16
▶分解時の寸法・質量	17~20

KOBELCO

▶主要諸元(型式：BM1000G)

項目		仕様	クローラクレーン
最大つり上げ能力		t×m	100×3.8
基本ブーム長さ		m	13.8
最大ブーム長さ		m	62.6
ロープ速度	主巻	巻上・巻下 m/min	*110~3
	補巻	巻上・巻下 m/min	*110~3
	サード(オプション)	巻上・巻下 m/min	*120~3
	ブーム起伏	巻上・巻下 m/min	*50~3
旋回速度		min ⁻¹ (rpm)	3.2 (3.2)
走行速度		km/h	*1.4/1.0
作業時質量(基本姿勢)[サード付]		t	107
接地圧(基本姿勢)[サード付]kPa(kgf/cm ²)			108.8 (11.1)
登坂能力(tanθ)		% (度)	30 (16.7)
定格ラインブル	主巻・補巻	kN(tf)	132 (13.5)*1
	サード(オプション)	kN(tf)	108 (11.0)
エンジン	名称		日野P11C-VC
	定格出力	kW/min ⁻¹	271/1,850
ワイヤロープ	主巻	mm	φ28
	補巻	mm	φ28
	サード(オプション)	mm	φ26
	ブーム	mm	φ20

サードドラムはオプションです。

各ロープ速度はドラム1層目での値です。

*印の速度は軽負荷の時の値であり、負荷により速度の変動があります。

単位は国際単位系のS I単位で、{ }内は従来表示です。

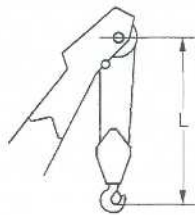
※1：1本掛の場合の値です。

▶フロントアタッチメント装備品

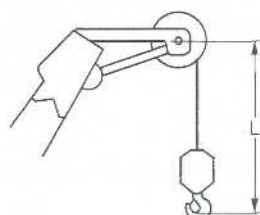
装 備 品	クローラクレーン
7.6m上部ブーム	○
6.2m下部ブーム	○
3.0m中間ブーム	△
6.1m中間ブーム(ケーブルローラ付き)	△
9.1m中間ブーム(ケーブルローラ付き)	△
100tフック(4枚シーブ)	選 択
50tフック(3枚シーブ)	
35tフック(1枚シーブ)	
13.5tボールフック	
補助シーブ(シーブ1枚)	△
バケット作業用補助シーブ(シーブ2枚)	△
主巻ワイヤロープ(φ28×200m)	○
補巻ワイヤロープ(φ28×130m)	△
ブーム起伏ロープ(φ20×140m)	○
サードワイヤロープ(φ26×190m)	△
上部スプレッド自動格納装置	○

○印は標準仕様、△印はオプション設定を示します。

▶フック巻上限界(単位：m)

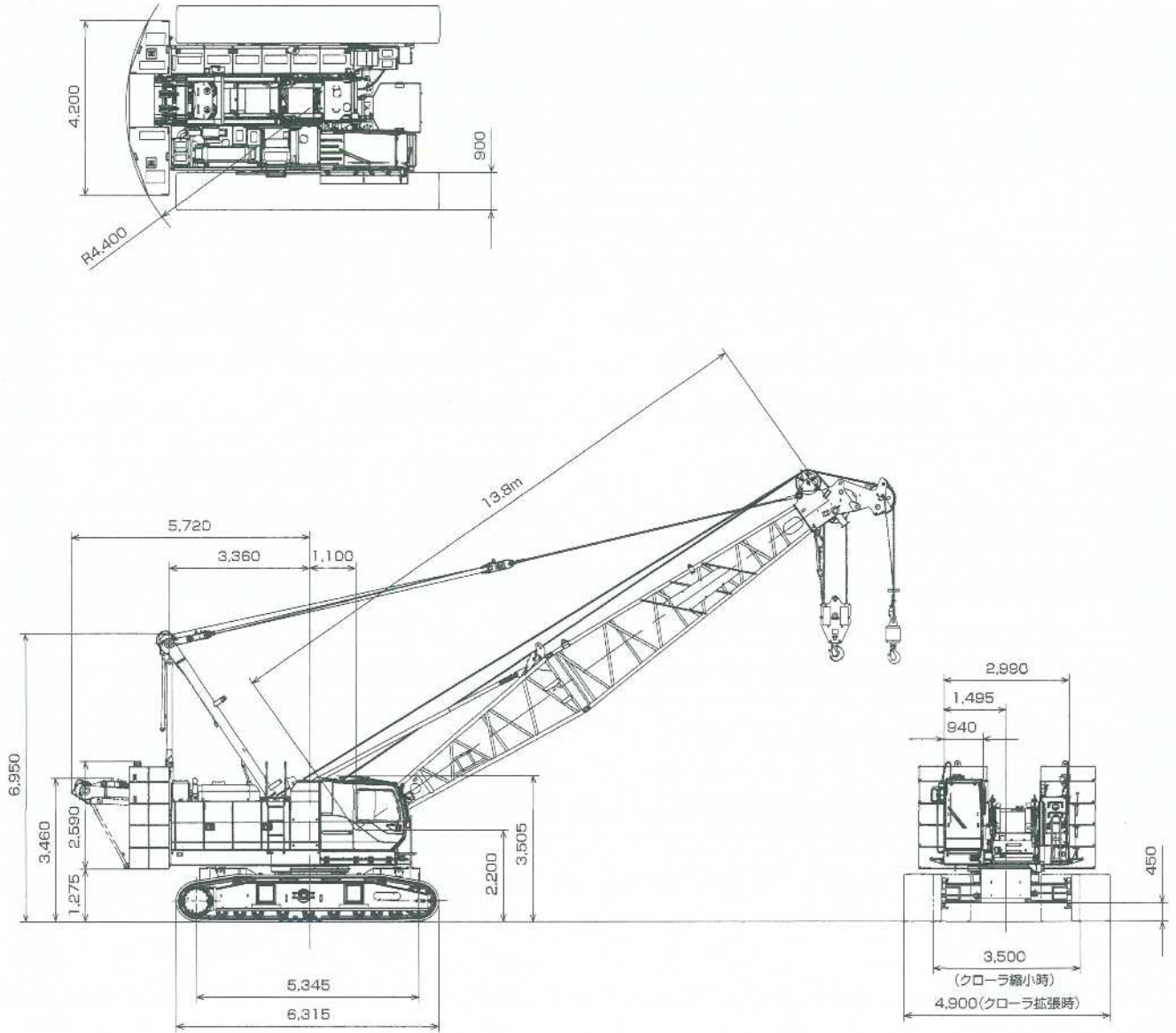


使用フック	L
100 tフック	5.0
50 tフック	5.0
35 tフック	5.0



使用フック	L'
13.5tボールフック	4.2

▼全体図(単位: mm)



▶ ブーム構成

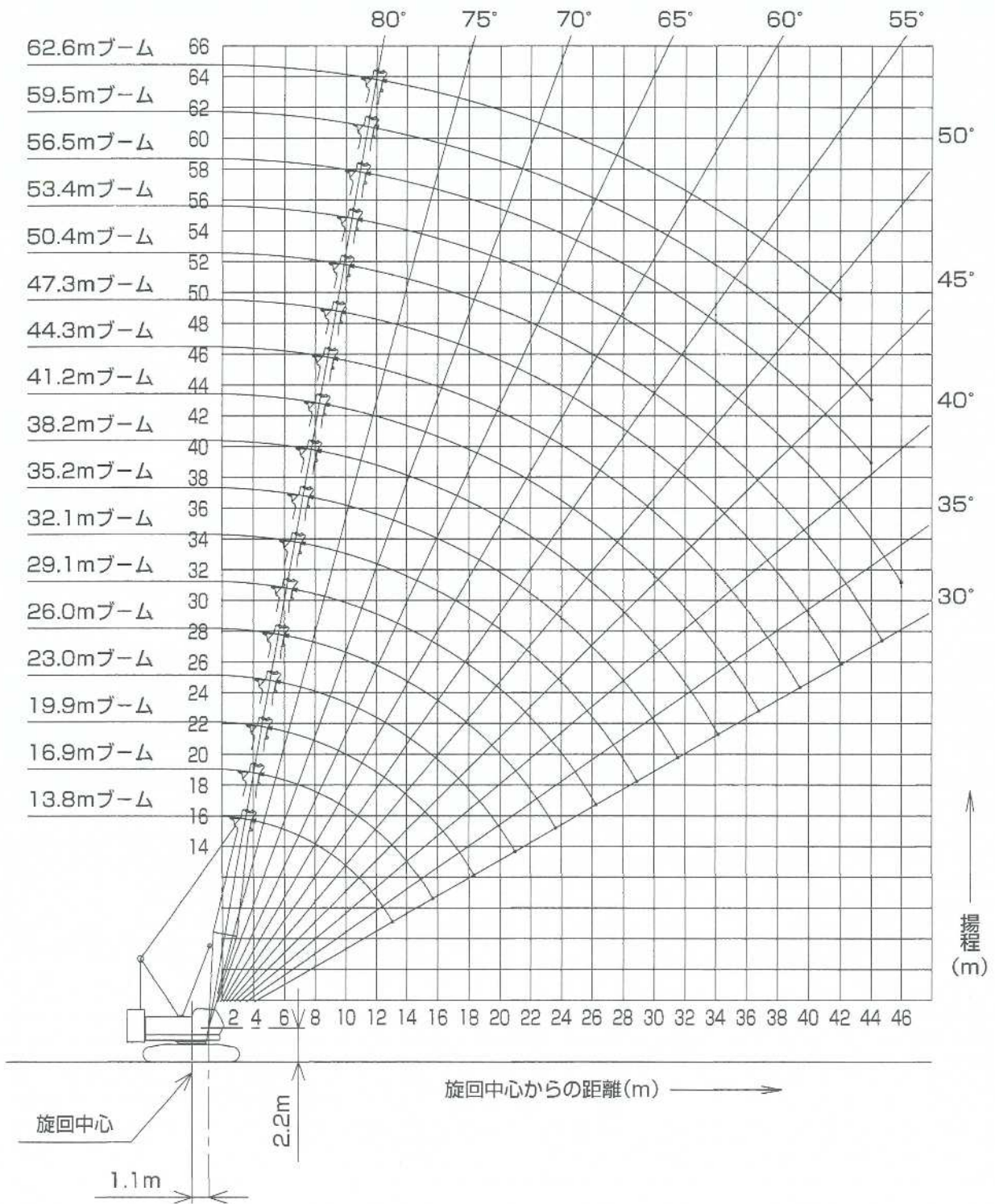
- ※印は、これより短いブームの組立可能な構成を示します。
- 使用するガイラインの径はφ34mmです。

中間ブームの種類		
記号	ブーム長さ	備考
3.0	3.0m	ラグ無
6.1	6.1m	ラグ無
9.1	9.1m	ラグ無

ブーム長さ m (ft.)	ブーム構成
13.8 (45)	
16.9 (55)	
19.9 (65)	*
23.0 (75)	*
26.0 (85)	*
29.1 (95)	*
32.1 (105)	*
35.2 (115)	*
38.2 (125)	*
41.2 (135)	*
44.3 (145)	*
47.3 (155)	*
50.4 (165)	*
53.4 (175)	*
56.5 (185)	*
59.5 (195)	*
62.6 (205)	*

▶ 作動範囲図

▣ 主ブーム



▶ 定格総荷重

- 定格総荷重とは、水平堅土上における転倒荷重の78%以内で、フックブロック、玉掛用ワイヤロープ等のつり具の質量を含んだ値です。
- 作業半径とはクレーン旋回中心よりつり上荷重の重心までの水平距離を意味します。
- 実際につり上げ得る荷重は定格総荷重から（フック+玉掛用ワイヤロープ等のつり具）の質量を差し引いた値になります。
- 定格総荷重をつる場合にも風の影響、地盤の状態、作業速度その他安全作業に有害な状況がある時はオペレータは荷重の軽減、作業速度を遅くするなど状況に応じた判断をする責任があります。
- 表中の空欄の箇所では作業を行うことができません。

- 巻上げロープ巻掛本数に対する最大巻上荷重とフックの質量

フック 呼称	最大巻上荷重 (t)								フック 質量
	1本掛	2本掛	3本掛	4本掛	5本掛	6本掛	7本掛	8本掛	
100t	-	25.0	37.5	50.0	62.5	75.0	87.5	100.0	1.73t
50t	-	25.0	37.5	50.0	-	-	-	-	0.85t
35t	-	25.0	35.0	-	-	-	-	-	0.70t
13.5t ボールフック	13.5	-	-	-	-	-	-	-	0.45t
13.5t軽量 ボールフック	13.5	-	-	-	-	-	-	-	0.10t

- クレーン作業中には必ずクローラを規定位置まで張り出し、ガントリを最高位置に立ててください。
- すべてのブーム長さにおける中間ブームの構成は取扱説明書の指示を厳守してください。
- 主ブームに補助シーブを取り付けたままで主フックを使用する場合の定格総荷重は、主ブーム定格総荷重から、一律0.8t差し引いた値となります。ただし最小定格総荷重は2.2tとします。
- 補助シーブを装着できる主ブーム長さは、13.8m~59.5mです。
△ 操作ミスなどによるつり荷の落下を防ぐため、クレーン作業では自由降下（フリーフォール）作業は行わないでください。

【カウンタウエイト減量時】（オプション）

- 自立可能な最長主ブーム長さは、カウンタウエイト段数3段（最上段から2段減量）で、53.4mです。
- 補助シーブを装着できる主ブーム長さは、カウンタウエイト段数3段（最上段から2段減量）で、13.8m~50.4mです。

▶ 主ブーム定格総荷重表

(単位：t)

ブーム長さ (m)	13.8	16.9	19.9	23.0	26.0	29.1	32.1	35.2	38.2	41.2	44.3	47.3	50.4	53.4	56.5	59.5	62.6	ブーム長さ (m)	
作業半径(m)	100.0																	作業半径(m)	
3.8																		3.8	
4.3	30.0/4.3m	87.5/4.3m	75.0/4.8m															4.3	
5.0	74.0	74.0	73.5	70.0/5.4m	61.5/5.9m													5.0	
6.0	61.5	61.5	61.5	61.5	61.0	56.8/6.4m												6.0	
7.0	51.3	51.1	51.0	50.9	50.8	50.8	50.0	45.0/7.5m										7.0	
8.0	42.4	42.2	42.1	42.0	41.9	41.8	41.8	41.7	41.3	37.5/8.5m								8.0	
9.0	36.0	35.9	35.7	35.6	35.5	35.5	35.4	35.3	35.2	35.1	34.6/9.1m	31.6/9.6m						9.0	
10.0	31.3	31.1	31.0	30.9	30.8	30.7	30.6	30.5	30.4	30.3	30.2	30.1	25.0/10.0m	25.0/10.7m	21.6/11.2m	20.1/11.7m		10.0	
12.0	22.0	24.5	24.3	24.2	24.1	24.0	24.0	23.8	23.7	23.6	23.5	23.4	23.3	23.2	19.5	19.4	18.0/12.2m	12.0	
14.0	18.7/13.2m	20.1	19.9	19.8	19.7	19.6	19.5	19.4	19.2	19.2	19.0	18.9	18.9	18.7	18.6	18.0	15.4	14.0	
16.0		14.9/16.6m	16.8	16.7	16.5	16.5	16.4	16.2	16.1	16.0	15.9	15.7	15.7	15.5	15.4	15.0	14.5	16.0	
18.0			13.6	14.3	14.2	14.1	14.0	13.8	13.7	13.7	13.5	13.4	13.3	13.2	13.0	12.9	12.7	18.0	
20.0			12.5/16.5m	12.5	12.4	12.3	12.2	12.0	11.9	11.8	11.6	11.5	11.5	11.3	11.2	11.0	10.9	20.0	
22.0				11.1/21.1m	10.9	10.8	10.7	10.5	10.4	10.3	10.2	10.0	10.0	9.8	9.7	9.6	9.4	22.0	
24.0					9.6/23.8m	9.6	9.5	9.3	9.2	9.1	9.0	8.8	8.8	8.6	8.5	8.4	8.2	24.0	
26.0						8.7	8.5	8.3	8.2	8.1	8.0	7.8	7.8	7.6	7.5	7.3	7.2	26.0	
28.0							8.2/26.4m	7.7	7.5	7.4	7.3	7.1	7.0	6.9	6.8	6.5	6.3	28.0	
30.0								7.3/29.0m	6.8	6.7	6.6	6.4	6.3	6.2	6.0	5.8	5.6	30.0	
32.0									6.3/31.7m	6.1	6.0	5.8	5.6	5.6	5.4	5.3	5.1	32.0	
34.0										5.5	5.4	5.2	5.1	5.0	4.8	4.7	4.4	34.0	
36.0										5.5/34.3m	4.9	4.8	4.6	4.5	4.4	4.2	4.1	36.0	
38.0											4.7/37.0m	4.3	4.2	4.1	3.9	3.8	3.7	3.5	38.0
40.0												4.0/39.6m	3.8	3.7	3.6	3.4	3.3	3.0	40.0
42.0													3.5	3.4	3.2	3.0	2.9	2.6	42.0
44.0														3.5/42.2m	3.1	2.9	2.7	2.5	44.0
46.0															3.0/44.9m	2.5			46.0

※表中の太線で囲まれた部分は、ブーム等の強度によって定められた値です。

分解時の寸法・質量

- 記載の数値は参考値です。
- 一般公道での輸送に際しては関係法規を遵守してください。

本体

名称	寸法 mm	質量 kg
本体 ・下部ブーム ・ガントリ ・クローラ ・クレーンバックストップ ・サードウインチ ・ワイヤロープ (主巻、補巻、ブーム起伏) 付 ・キャットウォークなし		51,600
本体 ・クローラ ・サードウインチ ・ワイヤロープ (主巻、補巻ドラム) 付 ・キャットウォークなし		47,600*2
本体 ・下部ブーム ・ガントリ ・サードウインチ ・ワイヤロープ (主巻、補巻、サードブーム起伏ドラム) ・クレーンバックストップ付 ・クローラなし ・キャットウォークなし		31,000
本体 ・サードウインチ ・ワイヤロープ (主巻、補巻、サードドラム) 付 ・クローラなし ・トランスリフタなし ・キャットウォークなし		25,600*3
クローラ		10,300
カウンタウエイト (1)		9,920

※1 キャブ側にキャットウォークがある場合：3,170
両側にキャットウォークがある場合：3,340

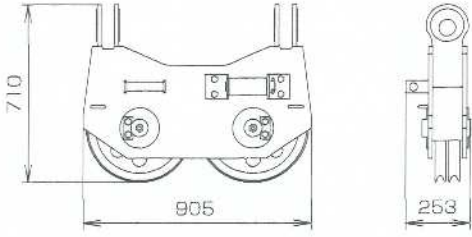
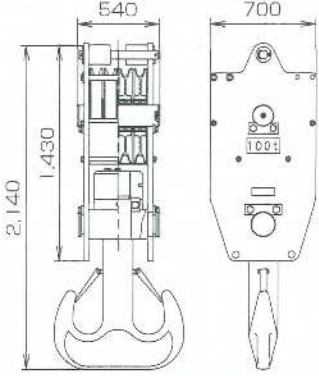
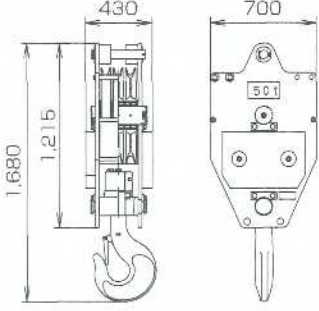
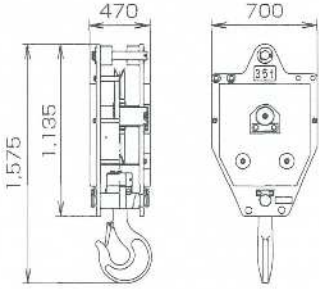
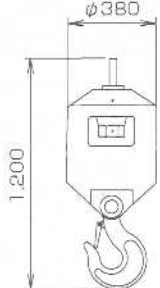
※2 分解には、特殊な治工具有必要です。

※3 ※2に加え、起伏ウインチカブラ(オプション)が必要です。

名称	寸法 mm	質量 kg
カウンタウエイト (2)		8,940
カウンタウエイト (3)		7,960
カウンタウエイト (4) L		2,350
カウンタウエイト (4) R		3,740
カウンタウエイト (5) L		1,740
カウンタウエイト (5) R		2,490
カーボディウエイト		7,250

■アタッチメント (ガイラインの質量は含まれていません)

名称	寸法 mm	質量 kg
上部ブーム		1,720
下部ブーム		1,580
3.0m (10ft) 中間ブーム		400
6.1m (20ft) 中間ブーム		670
9.1m (30ft) 中間ブーム		940
タワーバックストップ		380/片側
上部スレッド		300

名称	寸法 mm	質量 kg
下部スプレッダ (クレーン用)		200
100tフック		1,730
50tフック		850
35tフック		700
ボールフック		450

▶ 標準装備品

●上下部本体
ウインチ (φ28mm、フリーフォール付、主巻/補巻)
カウンタウエイト37.1t
カーボディウエイト14.5t
900mm幅シュー
136AH/5HRバッテリー
トランスリフタ
ガントリ起伏シリンダ
電動ハンドスロットル
主補速度可変コントローラ
運転室サイドデッキ
右ガード梯子
左ガード昇降ステップ
クローラ昇降ステップ×4箇所
アンチスリップシート (ガード上面)
上部スプレッド自動格納装置
標準工具一式
工具箱
前照灯×2
バックミラー×2
ドラムミラー
ワンウェイコイル
ブームコネクティブホルダ
●運転室
エアコン
カップキーパ
ラジオ (AM/FM)
シガーライター

間欠式ワイパ&ウインドウオッシャ (天窓/前面/前面下窓)
サンバイザ
天井ブラインド
グリーンガラス
フロアマット:布製
ブレーキペダルカバー:ゴム製
靴置きトレイ
●安全装置
過負荷防止装置 (ブーム緩停止機能付)
過負荷防止装置解除防止キー
過巻防止装置解除防止キー
マルチディスプレイ
第2過巻防止装置 (ブーム角度極限停止機能)
ブーム過巻自動停止装置 (緩停止機能付)
フック過巻自動停止装置
ブームバックストップ
乗降遮断式レバーロック
操作レバーロック (走行/主巻/補巻/ブーム起伏)
ケーブル式ドラムバウル (主巻/補巻/ブーム起伏)
中立時ネガブレーキ (主巻/補巻/ブーム起伏/走行)
サービスペーダルロック (主巻/補巻)
エンジン停止時ブレーキ作動装置
油圧安全弁 (主巻/補巻/ブーム起伏/走行)
ホーン
旋回ブレーキロック
旋回ロック
旋回フラッシュ/ブザー

▶ オプション装備品

トラベルキット
トランスリフタ
サードドラム (φ26mm、フリーフォール付、主巻/補巻)
リーピングウインチ:ワイヤロープφ8mm
油圧式タグライン
7連バルブ
基礎作業専用モード
カウンタウエイトつりワイヤ
ガイケーブル格納ブラケット
減トン仕様 (カウンタウエイト枚数換出装置付)
台船搭載用ML
自立用敷板
フットアクセル
ブーム起伏ペダル
揚程・深度表示装置
ドラム回転感知装置
本体傾斜計
旋回制限装置

水準器
キャブ上面ガード
サイドキャットウォーク (手すり付)
サイドキャットウォーク (手すりなし)
ガード上面手すり
定格総荷重表示板:下部ブーム腹面
後方確認カメラ
主・補ドラム監視カメラ
ブームドラム監視カメラ
ドラムライト
過負荷外部表示灯 (角型3色灯)
風速計
中立フリー/過負荷ボイスアラーム
走行/旋回ボイスアラーム
AIS補助エアコン
電動式燃料給油ポンプ
消火器
扇風機

つり上げ荷重5t以上の移動式クレーン運転には「移動式クレーン運転士免許証」、クラムセル作業には「車両系建設機械(整地ほか)運転技能講習修了証」、基礎工事には「車両系建設機械(基礎用)運転技能講習修了証」がそれぞれ必要です。

コベルコクレーン株式会社

www.kobelco-cranes.com

東京本社/〒141-8626 東京都品川区東五反田2-17-1 ☎03-5789-2130

北海道 ☎011-788-2366・宮城 ☎0223-24-1482・横浜 ☎045-834-8992

北陸 ☎076-274-1218・東海 ☎052-603-1205・近畿 ☎06-8414-2103

中国 ☎092-810-3880・九州 ☎092-410-3035

■お問い合わせは……

適用型式: BM1000G

BM1000G-18PEU-3(仕様はお断りせずに変更することがありますのでご了承ください。)140101F
本機のご使用にあたっては取扱説明書をお読み下さい。

